



### 各部の名前

**【全体】** WV-QJB501 (別売品) アタッチメント金具 (付属品) カメラ本体 エンクロージャー

ドームカバー

接続管用配線口 接続管アタッチメント カメラ固定ねじ 傾き調整リング

**【カメラ本体】** 取付方向指示マーカ(↑ TOP) ●壁取り付けのときは上側となります。 PANテーブル固定ねじ穴 防水ゴム

microSDのシンボル microSDスロット

MEMO ●FRONTがカメラの正面(i-PROロゴ側)となります。

取付方向指示マーカ(FRONT ↓) ●画面下側方向となります。

ACTランプ LINKランプ WIDEボタン TELEボタン INITIAL SETボタン(初期化)

**【カメラ本体(底面)】** MEMO ●天井または壁にケーブルを露出配線するときは、ケーブルカバーをはずして側面からケーブルが出るようにしてください。

ケーブルカバー

**■ランプ**

**メモ**

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

LINKランプ	接続機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ	カメラがデータ送受信時	緑点滅(アクセス中)

**■ボタン**

**INITIAL SETボタン(初期化ボタン)**

本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。

電源を切る → ボタンを押しながら電源を入れる\* (15秒) → ボタンを必ず離す (約2分) → 本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化される

\*初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

**TELEボタン**

ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「望遠」方向に調整します。

**WIDEボタン**

ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「広角」方向に調整します。

### Step3 ケーブルを接続する

**重要**

- 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブまたはPoE給電装置です。
- ケーブルを接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。

RJ45 ネットワークケーブル 外径:φ5mm~φ6.5mm

RJ45防水ジャック RJ45防水コネクタージャック RJ45防水コネクタージャック Ethernetケーブル(カテゴリ5e以上、ストレート、4対(8芯))

100m未満

配線してかきめる RJ45プラグを押し込む 「>」と「<」を合わせ「<>」まで回す 隙間が無くなるまで締める

**重要**

- RJ45防水コネクタ部分は、常に雨や水がかかる場所に設置しないでください。
- RJ45防水コネクタを外す場合は、必ず組み立て逆の手順で外してください。
- Ethernetケーブルを再接続するときは、2秒以上の間隔をあけてください。素早く抜き差しすると、PoE給電装置から電源が供給されない場合があります。

### Step4 カメラを固定する

**[1] アタッチメント取付ねじ(2か所)をアタッチメント金具の穴へ差し込み、約15°回転させ仮固定する。**

アタッチメント取付ねじ アタッチメント金具の爪 アタッチメント金具の穴(4か所)

①アタッチメント金具の爪位置と「OPEN」マークを合わせて差し込む。アタッチメント金具の爪位置が合うまで回す(約15°回転)。

②アタッチメント金具の爪位置と「LOCK」マークを合わせて差し込む。アタッチメント金具の爪位置が合うまで回す(約15°回転)。

LOCK OPEN LOCK OPEN

アタッチメント取付ねじ

**[2] ビット(付属品)を使ってエンクロージャー固定ねじ(4本)を緩め、エンクロージャーを本機より取り外す。**

カメラ固定ねじ(赤色) 推奨締付トルク:0.78N・m(18kgf・cm)

設置補助ワイヤー

**重要**

- カメラ本体から設置補助ワイヤーを外さないでください。

ビット(付属品) エンクロージャー固定ねじ(4本)

### Step5 調整する

**[1] カメラの電源を入れる。**

**[2] 弊社技術情報ウェブサイトの「IP簡単設定ソフトウェア」<管理番号:CO123>または「i-PRO設定ツール(ICT)」<管理番号:CO133>をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。**

**[3] カメラの向きを調整する。**

①TILT固定ねじを緩めます。

②ネットワーク上のPC画面を見ながら、水平(PAN)角、垂直(TILT)角、傾き(YAW)角を調整します。

チルト固定ねじ 傾き(YAW)調整リング 水平(PAN)角

水平(PAN)角: -75° ~ +285°  
垂直(TILT)角: -30° ~ +85°  
傾き(YAW)角: ±100°

**メモ**

- カメラを壁に取り付けた場合、画像は上下が逆になっています。設定メニューの「画像回転」を「180°(上下反転)」に設定することで、カメラから表示される画像を反転させることができます。設定メニューの「画像回転」の設定については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
- 垂直角をカメラレンズが水平に近い位置(75度以上)にした場合、画像の一部が二重に見えたり、夜間の撮影時にIR LED Lightの反射が画面上に見えたりすることがあります。このような場合は、垂直角を小さくしたりズーム倍率を調整したりしてください。
- カメラを調整するときは、IR LEDシートを指で触らないでください。

③方向を調整したあと、チルト固定ねじとパンテーブル固定ねじを締め、カメラ部分を固定します。推奨締付トルク:0.59N・m(16kgf・cm)

**[4] カメラの画角を調整する。**

画面を見ながら、TELEボタンとWIDEボタンで画角を調整します。

チルト固定ねじ 傾き(YAW)調整リング 水平(PAN)角 垂直(TILT)角 IR LEDシート WIDEボタン TELEボタン

**重要**

- カメラ本体周囲の溝に取り付けている防水ゴムが、溝から外れていないことを確認して、エンクロージャーを取り付けてください。

**メモ**

- エンクロージャーを取り付けるとき、カメラの向きが変わらないように、あらかじめエンクロージャー固定ねじの位置を合わせておいて設置面に対してまっすぐ取り付けてください。カメラの向きが変わってしまう場合は、付属のPANテーブル固定ねじをPANテーブル固定ねじ穴(「各部の名前」を参照してください)に挿入して締めて固定してください。推奨締付トルク:0.59N・m(16kgf・cm)

取付方向指示マーカ(FRONT ↓) 防水ゴム カメラ本体の凸部(2か所) ビット(付属品) エンクロージャーの凹部(2か所) エンクロージャー固定ねじ(4か所) ドームカバー

### Step2 カメラの設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)

**共通**

- アタッチメント金具(付属品)は刻印(品番)が、設置する天井、壁側を向くように取り付けてください。
- ケーブルを露出配線する場合は、必ず接続管を使用して、ケーブルに直射日光が当たらないようにしてください。

**重要**

- 接続した接続管を通して建物など接続先に水が浸入しないように、防水処理をしてください。

**SWボックス**

**[1] 設置面にスイッチボックスを取り付ける。**

**[2] スwitchボックスにアタッチメント金具を取り付ける。**

**直付け**

**[1] 型紙A(付属品)を使って設置面に穴をあける。(固定用ねじ穴4か所、または6か所/ケーブル通し穴1か所)**

MEMO

- 壁面に取り付けるとき、型紙の「↑T(TOP)」マークが上に向くようにして穴をあけてください。
- 天井に取り付ける場合、型紙の「↓F(FRONT)」マークが正面(i-PROロゴの方向)に向くようにして穴をあけてください。
- 側面ケーブル通し穴を使って配線する場合は、設置面のケーブル通し穴の穴加工は不要です。
- 後でカメラの向きを変更する場合は、中心にφ73mmの穴をあけます。90°単位でカメラ取り付けの方向を変更できます。

**接続管使用時\***

※壁に設置し、かつ上方向以外に配線する場合は、ベース金具(WV-QJB501)を使用してください

管接続アタッチメント 接続管(φ19.4mm)

①型紙Aを使って管接続アタッチメント用のねじ穴をあける。

②管接続アタッチメントを固定ねじ(2本) ← FRONT (M4:現地調達) で取り付ける。固定ねじ(2本) 最低引抜強度:196N(20kgf)/1本 (M4:現地調達)

**[2] 設置面にアタッチメント金具を取り付ける。**

アタッチメント金具(付属品) 取付ねじ(4本)(M4:現地調達)

**QJB501**

**[1] 型紙B(WV-QJB501付属品)を使って設置面に穴をあける。(ねじ穴4か所/ケーブル通し穴\*1か所) ※接続管使用時はケーブル通し穴は不要です。**

ケーブル通し穴 25.4mm

	縦	横
A	85mm(85.7mm)	85mm(85.7mm)
B	138mm	138mm
C	83.5mm	46mm
D	63mm	63mm
E*	-	83.5mm
F	70mm	108.5mm

●天井や壁面の状態によって6通り穴のねじ位置で固定できます。以下の表から選択して穴をあけてください。

●ケーブル通し穴2か所のどちらかを選んで工事してください。

●カメラの取り付け方向は、アタッチメント金具取り付け後、90°単位で変更できます。

**接続管使用時**

**接続管用ねじキャップを5mm六角レンチで取り外し、接続管を取り付ける。**

接続管用ねじキャップ 接続管

**[2] 設置面にWV-QJB501を取り付ける。**

**[3] WV-QJB501にアタッチメント金具を取り付ける。**

取付ねじ(4本)(M4:現地調達) 最低引抜強度:196N(20kgf)/1本

アタッチメント金具(付属品)

アタッチメント固定ねじ(4本)(M4×8mm:付属品) (推奨締付トルク:0.78N・m(18kgf・cm))

### microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

**■microSDメモリーカードを取り付ける**

①カメラよりエンクロージャーを取り外します。

②microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認します。

**メモ**

microSDスロットの表面(microSDのシンボルと同じ面)より飛び出していないことを確認してください。

③エンクロージャーをもとの位置に取り付けます。

**■microSDメモリーカードを取り外す場合**

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。

①エンクロージャーを取り外します。

②microSDメモリーカードを音がするまで押し、飛び出さないように指で押さえながら、microSDスロットから取り外します。

③エンクロージャーを再度取り付けます。

**重要**

- microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの[SDメモリーカード]タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

**メモ**

- i-PRO機器専用microSDメモリーカードの使用を推奨します。
- 本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットのしかたは「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。